
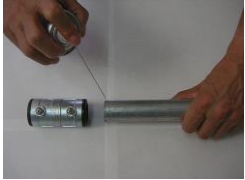







設備工事情報シート	電 気	I-E-9-改 ₁	制 定	2006年4月1日
			改 訂	2014年2月1日
施工要領	防水型ねじなしカップリング		丸一鋼管編	
<p>1. 目的・概要</p> <p>電気設備配管に使用される厚鋼電線管は、通常ねじ接続で施工されるが、ねじなし付属品による接続工法も普及してきた。その使用できる工事範囲と施工要領及び、使用部材はメーカーごとに異なるため、認識不足による不具合を防止するには、施工前に、採用メーカーの対応工事範囲と接続方法を確認する必要がある。以下に、丸一鋼管（株）での施工要領及び施工ポイントを示す。</p> <p>2. 施工要領</p> <p>(1) ケーブル保護用鋼管用防水型カップリング (E16～E54)</p> <p>①  ・ 締付ボルトは脱落防止のため出荷時にあらかじめ強く締めこんであるので、まず締付ボルトを取り外すことなくフリーにする。 (ケーブル保護管挿入時、管が干渉しないこと)</p> <p>②  ・ ケーブル保護管端管部（切断バリがなく面取りができていない状態）に滑走剤を噴霧し、矢印（⇒）側から挿入すると送り配管になり、無印側から挿入すると管の中央部で止まる。（マーキング等は不要）</p> <p>③  ・ 締付ボルトはトルクレンチ使用の場合は4 Nm～5 Nmとし、その他のレンチを使用する場合は、パッキングを押え込むまで締め付ける。</p> <p>(2) ケーブル保護用鋼管用防水型カップリング (E70～E125)</p> <p>①  ・ 締付ボルト（2×2）と締付ナット（両サイド）は脱落防止のため出荷時にあらかじめ強く締めこんであるので、まず締付ボルト及び締付ナットを取り外すことなくフリー</p> <p>②  ・ ケーブル保護管端管部（切断バリがなく面取りができていない状態）に滑走剤を噴霧し、矢印（⇒）側から挿入すると送り配管になり、無印側から挿入すると管の中央部で止まる。 (マーキング等は不要)</p> <p>③  ・ 管を挿入しサイドの締付ナットのハブにモンキーレンチを架け本体を押さえた状態で、モンキーレンチが止まるまで廻す。 (本体内部の防水パッキングが密着する)</p> <p>④  ・ 締付ボルトはトルクレンチ使用の場合は7 Nm～8 Nmとし、その他のレンチを使用する場合はパッキングを押え込むまで締め付ける。</p>				

資 料

3. 材質

(1) 本体

JIS H 2201(ダイカスト用亜鉛合金塊)に適合したインゴットを使用した、
JIS H 5301(亜鉛合金ダイカスト)の2種による亜鉛ダイカスト。

(2) 締付ボルト

六角穴付ボタンボルトーステンレス製XM-7(SUS304同等品)。

(3) ゴムパッキン

使用するゴムは耐候性のもので、次による。

センターパッキン : CR (クロロプレンゴム)

防水パッキン : EPM (エチレンプロピレンゴム)

平パッキン : CR (クロロプレンゴム)

4. 特長

(1) 防水構造となっており、水の自然的浸入を防ぐ。また、JIS C 0920に規定する IPX6(耐水形)の防水試験をクリアしている。

(2) 締付ボルトの先端をしっかりとパイプに締め付けることにより、電氣的に確実に接続されるので、別途ボンディングは不要。

(電気抵抗値 : 0.001Ω以下)

5. 注意点

(1) 電気用品安全法に定められた電線管附属品でない為、ケーブル保護管用としてのみ使用できる。

電気設備の技術基準に規定する、金属管配線では使用できない。

(2) ケーブル保護管用附属品(ねじなし防水カップリング)については、

JIS規格がないためJISマークは表示できない。

6. 問い合わせ先

(中部・西部地区)

丸一鋼管株式会社 営業部 電材課

担当 : 藤田 浩一 (ふじた こういち)

〒550-0012 大阪府大阪市西区立売堀2-3-22

電話 : 06-6532-1901

(東部地区)

丸一鋼管株式会社 東京事務所 販売課

担当 : 神元 健二 (かみもと けんじ)

〒104-0031 東京都中央区京橋1-1-1 八重洲ダイビル7階

電話 : 03-3272-5331